

住民基本台帳
(H29.3.31現在)
人口 33,496人
世帯数 14,665世帯

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスの殆んど事業の経理を行う会計を一般会計といっています。	このほかに国民健康保険や介護保険、水道など特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う特別会計（7会計）と独立採算制	福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスの殆んど事業の経理を行う会計を一般会計といっています。	このほかに国民健康保険や介護保険、水道など特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う特別会計（7会計）と独立採算制
億9千万円で全収入の28%、次に市民のみなさんが納められた市税の収入が約39億5千万円で、全収入の26%を占めています。収入全体では、約152億円、市民1人当たり換算で約45万円となっています。市税を市民1人当たり換算する	億9千万円で全収入の28%、次に市民のみなさんが納められた市税の収入が約39億5千万円で、全収入の26%を占めています。収入全体では、約152億円、市民1人当たり換算で約45万円となっています。市税を市民1人当たり換算する	億9千万円で全収入の28%、次に市民のみなさんが納められた市税の収入が約39億5千万円で、全収入の26%を占めています。収入全体では、約152億円、市民1人当たり換算で約45万円となっています。市税を市民1人当たり換算する	億9千万円で全収入の28%、次に市民のみなさんが納められた市税の収入が約39億5千万円で、全収入の26%を占めています。収入全体では、約152億円、市民1人当たり換算で約45万円となっています。市税を市民1人当たり換算する
生費が一番多く約51億9千万円で全支出の36%、市民1人当たり換算すると15万4960円、次に市有財産の管理、戸籍管理、税金の徴収の費用など、総務費が約17億円で全支出の12%、1人当たり換算で5万9400円、次いで市が借りているお金を返済	生費が一番多く約51億9千万円で全支出の36%、市民1人当たり換算すると15万4960円、次に市有財産の管理、戸籍管理、税金の徴収の費用など、総務費が約17億円で全支出の12%、1人当たり換算で5万9400円、次いで市が借りているお金を返済	生費が一番多く約51億9千万円で全支出の36%、市民1人当たり換算すると15万4960円、次に市有財産の管理、戸籍管理、税金の徴収の費用など、総務費が約17億円で全支出の12%、1人当たり換算で5万9400円、次いで市が借りているお金を返済	生費が一番多く約51億9千万円で全支出の36%、市民1人当たり換算すると15万4960円、次に市有財産の管理、戸籍管理、税金の徴収の費用など、総務費が約17億円で全支出の12%、1人当たり換算で5万9400円、次いで市が借りているお金を返済

する費用である
 公債費が約16
 億6千万円で
 12%、1人当
 り換算で4万
 9470円で、以
 下、土木費、教
 育、衛生費、農
 林水産業費と続
 いています。
 支出全体では、
 約144億円、1
 人当たり約43
 万円となってい
 ます。

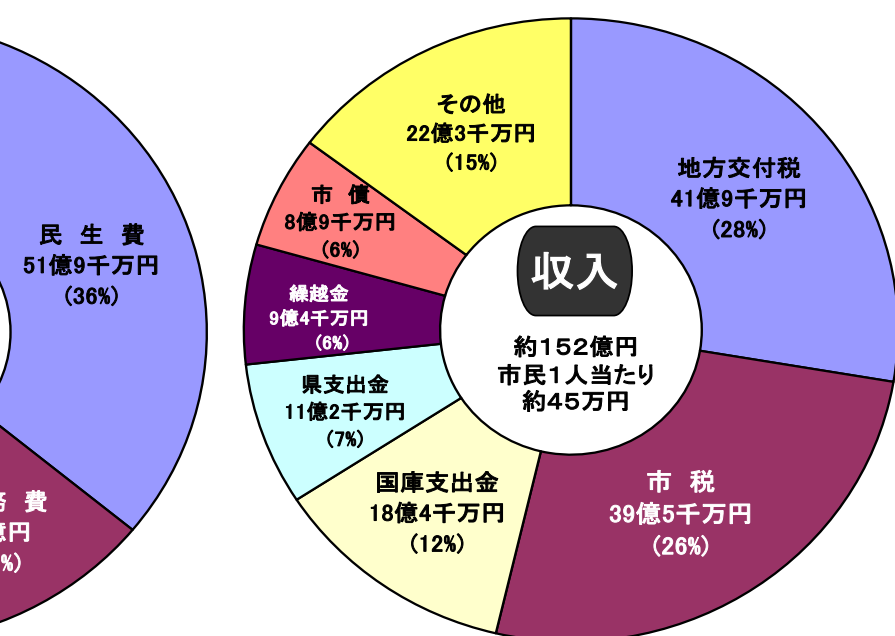
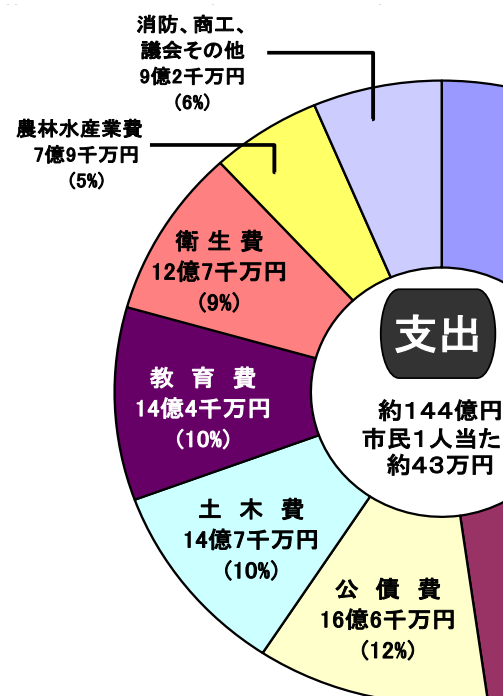
1960円、市税全体
では11万7810
円となつています。
一方、支出では、お
年寄りや障がいのある
人に対する福祉や民
子育て支援などの民

中学校大規模改修事業(重信中学校体育館)



The image shows the exterior of the school building, which has a modern design with a grey facade and large windows. A paved area with a checkered pattern leads to the entrance. To the right, there is a red running track and a green fence. The background features a green hillside with trees and a clear sky.

民 生 費	154,960円	お年寄りへの の充実、
総 務 費	50,940円	市有財産の 徴収など
公 債 費	49,470円	市が借り入 す。
土 木 費	43,860円	道路や公園 です。
教 育 費	43,140円	学校教育に 興などの
衛 生 費	37,800円	ごみ処理 費用です。
農林水産業費	23,610円	農林水産 どの費用
そ の 他	27,440円	議会の運 観光の振
支出の合計	431,220円	



一般会計	144億4,406万円
特別会計	95億1,873万円
企業会計 (水道事業)	18億 282万円
合 計	257億6,561万円

国民健康保険	41億7,939万円
後期高齢者医療	3億7,932万円
介護保険	36億6,753万円
ふるさと交流館	1億5,612万円
簡易水道	87万円
農業集落排水	1億7,180万円
公共下水道	9億6,370万円

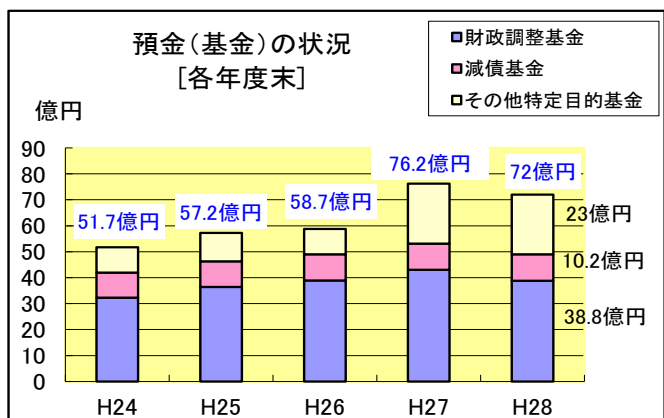
28年度の収入と支出

市の預金は？

市の28年度末の預金残高は約72億円(市民1人当たり約21万5千円)です。前年度末と比較すると約4億2千万円減少しています。

このうち、財政調整基金が38億8千万円で預金全体の約54%を占めています。

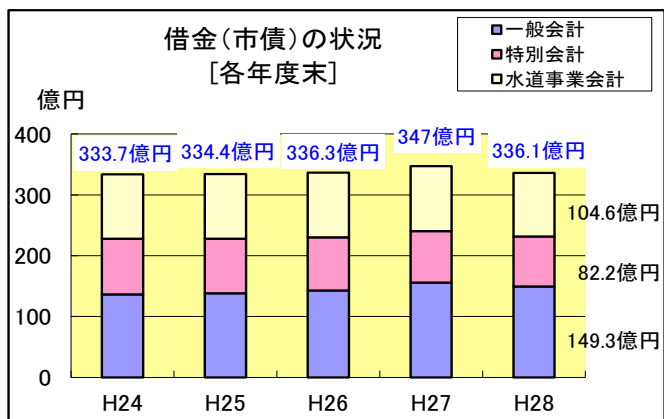
これは、今後増加が見込まれる施設の老朽化対策などの事業に備えるためのもです。



市の借金とは？

市の28年度末の借入金残高は一般会計で約149億3千万円(市民1人当たり約44万6千円)これに特別会計と水道事業会計を合わせると約336億1千万円(市民1人当たり約100万4千円)になります。

前年度末と比較すると一般会計では約6億5千万円、特別会計と水道事業会計を含めた全体では約10億9千万円減少しています。



家月
計収
に3
例0
え万
る円
との

東温市の28年度の収入は約152億円ですが、金額が大きすぎて実感がわきません。そこで月収30万円とした場合の”とうおん家”の家計に置き換えてみました。

食費や子どもとの教育費、医療費やローンの返済など毎月約28万6千円が必要です。

これに対して収入は、給料の9万1千円だけでは生計を立てることができない状況です。

このため親からの仕送り15万9千円と預金の取崩しや借金によつて、やり繰りしている状況です。

※わかりやすさを優先して作成しています。
正確な意味や内容と違う部分もありますが、ご理解願います。

”とうおん家”の家計簿

収入		比率
給料 市税・使用料・諸収入など	91,000円	30%
預金の取崩し 繰入金	15,000円	5%
前月からの持ち越し 繰越金	18,000円	6%
親からの仕送り 地方交付税・国県支出金など	159,000円	53%
銀行からの借入れ 市債	17,000円	6%
合 計	300,000円	100%
翌月へ持ち越し 繰越金	14,200円	

支出		比率
医療・教育費、保険料 扶助費、補助費等	87,400円	31%
食費 人件費	48,800円	17%
光熱水費、電話代 物件費	44,200円	15%
ローンの返済 公債費	32,800円	12%
自宅の増改築、修繕費 普通建設事業費・維持補修費	37,300円	13%
子どもへの仕送り 繰出金	29,000円	10%
預金 積立金	6,300円	2%
合 計	285,800円	100%

支 出	比率
医療・教育費、保険料 扶助費、補助費等	87,400円 31%
食費 人件費	48,800円 17%
光熱水費、電話代 物件費	44,200円 15%
ローンの返済 公債費	32,800円 12%
自宅の増改築、修繕費 普通建設事業費・維持補修費	37,300円 13%
子どもへの仕送り 繰出金	29,000円 10%
預金 積立金	6,300円 2%
合 計	285,800円 100%